

2 地方企画委員会・ユースアドバイザー定例会議・ユースアドバイザー養成講習会

本事業実施地域においては、それぞれ「地方企画委員会」「ユースアドバイザー定例会議」「ユースアドバイザー養成講習会」を実施した。

詳細な実施結果は「 .設置モデル地域における実施結果」及び「 運営モデル地域における実施結果」に記載している。

図表 15 各地域における実施項目

会議	実施時期	議題・テーマ	参加者
地方企画委員会	平成24年7月～平成25年3月 各地域にて実施	本事業の進め方 課題整理 協議会の設置(又は運営)に向けた検討/準備、運営	地方企画委員会有識者 公的機関・民間団体の関係機関の長、定例会議の参加者
ユースアドバイザー定例会議	平成24年7月～平成25年3月 各地域にて実施	参加機関の事業内容の紹介 意見交換会 ケース検討(モデルケース、過去のケース、一部現在のケース)	教育、福祉、保健・医療、矯正・更生保護、警察、雇用等の公的・民間の関係機関
ユースアドバイザー養成講習会	平成24年7月～平成25年3月 各地域にて実施	制度概要、教育、福祉、就労、医療等の領域における若者支援に関する問題をテーマにした講義 ケース検討、アセスメント(査定) インテーク(初対面の面接) 支援計画作成、SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング) アウトリーチ(訪問支援)をテーマにした実習 講師:各地域を中心に全国の大学研究者、実務家、行政機関の職員等	教育、福祉、保健・医療、矯正・更生保護、警察、雇用等の公的・民間の関係機関

図表 16 ユースアドバイザー養成講習会標準的内容

回	単元	項目	講師	当該分野の大学教授等以外の具体的な講師候補
第1回	1	制度の概要及び業務の内容	若者自立支援に知見のある者	中央企画委員有識者等
	2	若者をめぐる状況と自立支援の現状	少子化、晩婚化、非婚化等若者をめぐる状況及び若者の自立支援の現状に知見のある者	中央企画委員有識者等
第2回	3	学校から職業生活への移行、雇用・就労をめぐる状況	若者の学校から職業生活の移行過程の現状、雇用・就労をめぐる状況に知見の深い者	ハローワーク所長など地域の労働事情等に知見のある機関の長等
	4	労働環境について(職業紹介も含む) 就労支援について	労働環境の仕組み、就労支援に知見のある者	ハローワーク、ジョブカフェ、サポステ等地域の労働状況や就労支援に知見のある者
第3回	5	不登校、高校中退について 若者のひきこもりについて	不登校・高校中退の問題及び若者のひきこもりの問題に知見のある者	教育相談所長、精神保健福祉センター等の医師
	6	若者のメンタルヘルスについて(知的障害、発達障害、精神障害を含む)	若者のメンタルヘルスについて知見のある者	精神保健福祉センター等の医師
第4回	7	若者の非行、犯罪について、少年司法の仕組みについて	若者の非行・犯罪、少年司法の仕組みに知見のある者	警察や司法関係機関(家裁、少年鑑別所等)など地域の少年非行の状況に知見のある者
	8	薬物依存(麻薬、覚せい剤、向精神薬、アルコール等)について	若者の薬物依存に知見のある者	精神保健福祉センター等の医師、少年鑑別所心理技官等薬物依存に知見のある者
第5回	9	公的扶助、障害者福祉の仕組み	公的扶助、障害者福祉の仕組みに知見のある者	自治体の関係部局長、社会福祉事務所長等
	10	ネットワークの構築と個人情報保護について	複数機関の関与による支援の在り方に知見のある者、ネットワークにおける個人情報保護に知見のある者	社会福祉事務所ソーシャルワーカー、要保護児童地域対策協議会担当者等
第6回	11	アセスメントと支援計画	アセスメントや支援計画に知見のある者	少年鑑別所鑑別技官、社会福祉事務所ソーシャルワーカーなど
	12	ケース検討会の在り方	ケースの見立てができ、関係機関の協働による包括的支援に知見のある者	少年鑑別所鑑別技官、社会福祉事務所ソーシャルワーカーなど
第7回	13	「動機付け面接」など効果的な面接方法の実習	動機付け面接等効果的な面接方法に知見のある者	実技指導のできる者(動機付け面接指導者、SST普及協会会員等)
	14	SSTなどグループワーク実習	SSTなどグループワークに知見のある者	
第8回	15	アウトリーチ(訪問支援について)	非行等幅広い分野におけるアウトリーチ(訪問支援)の手法に知見のある者	精神保健福祉センター等訪問支援に実績のある機関の者
	16	まとめ(地域における若者支援体制の充実に向けて)	地域における若者の自立支援体制の整備・充実に知見のある者	実施地域の青少年行政関係部局長等

出典：内閣府「ユースアドバイザー養成プログラム(改訂版)」からの抜粋